

第二十一回 最先端医療イノベーションセンター 定例セミナー

Center of Medical Innovation Research

2018.11.9 (金)
18:00 ~ 19:00

於 最先端医療イノベーションセンター棟
1F マルチメディアホール

「緑内障領域の人工知能技術の応用」

三木 篤也 脳神経感覚器外科学 (眼科学) 講師

「糖尿病網膜症領域の人工知能技術の応用」

川崎 良 視覚情報制御学 (トプコン) 寄附講座 寄附講座教授

「医用画像への人工知能技術の応用」

新岡 宏彦 大阪大学 データビリティフロンティア機構 特任准教授

要旨：人工知能はすでにブームの時期を過ぎ、医用画像の診断支援や自動診断といった実装が進みつつある。眼科領域でも医師の介在なしに糖尿病網膜症のスクリーニングを行う装置が登場し話題となった。我々も眼科領域の医用画像への人工知能技術の応用をより良い医療につなげるための研究に取り組んでいる。本セミナーでは眼科領域の医用画像への人工知能技術の応用の現状とその課題、ロードマップについて紹介する。

座長：川崎 良 視覚情報制御学(トプコン)寄附講座 寄附講座教授

お問い合わせ先
最先端医療イノベーションセンター事務室
06-6210-8201 (内線：8201) i-sentaninobe@office.osaka-u.ac.jp

